

報道資料

令和3年11月19日

1	件名	7つの市町をつなぐ光「7市町のひかりの実」の開催について
2	日時	下記のとおり
3	場所	下記のとおり
4	内容	「7市町のひかりの実」は美術家の高橋匡太(たかはしきょうた)さんによる参加型アートプロジェクトで、果実袋に「えがお」を描き、LEDの光を入れて、樹木に取り付けるみんなで作るイルミネーション作品です。下記の3会場で作品を展示し、山口ゆめ回廊博覧会のフィナーレに華を添えます。 山口会場 新山口駅北口交通広場(「新山口イルミネーション2021」会場内) 11月27日(土)から12月31日(金) 防府会場 ルルサス防府およびアスピラート周辺 12月11日(土)から令和4年1月10日(祝・月) 宇部会場 ときわ公園内 桜山および梅園周辺(ときわ湖水ホール付近) 12月25日(土)から令和4年1月16日(日) 詳細は別紙のとおり 「山口ゆめ回廊博覧会」は、山口県央連携都市圏域(山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町)において、令和3年7月から12月にかけて、圏域全域を会場に見立て開催する博覧会です。 「7つの市町をつなぐ、7色の回廊」をコンセプトに、圏域市町が有する魅力を7つのキーワード、「芸術」「祈り」「時」「産業」「大地」「知」「食」に分類し、そのテーマに沿ったイベント等を圏域全体で展開します。
5	主催	山口ゆめ回廊博覧会実行委員会
6	問い合わせ	山口市交流創造部山口ゆめ回廊博覧会推進室(担当: 矢次、和泉) 電話 083-934-4152

2021 年 11 月 19 日

7つの市町をつなぐ光

山口ゆめ回廊博覧会『7市町のひかりの実』 展示会場のご案内

拝啓、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

山口県央連携都市圏域(山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町)では、現在『山口ゆめ回廊博覧会』を開催しています。会期中に圏域各地で多様なイベントを展開し、美しい伝統・文化や自然、食など圏域の魅力を全国に発信します。

『ひかりの実』は、高橋匡太による参加型アートプロジェクトです。果実袋に大切な人の「えがお」を描き、その中に LED の小さな光を入れてふくらませ、樹木に取り付けます。

山口ゆめ回廊博覧会（通称ゆめはく）とともに2021年7月からスタートした『7市町のひかりの実』プロジェクトでは、圏域の7市町から約1万人の参加者が描いた「えがお」が寄せられました。

2021年冬、ゆめはくのフィナーレに合わせ、すべての「えがお」が山口市、防府市、宇部市の3市町に大集合。『ひかりの実』となって、あたたかで美しいイルミネーションの夜景を生み出します。人と人とがつながりをもつことが難しい今、1人ひとりの「えがお」で7つの市町をつなげる「ひかりの実」をぜひともご覧ください。

『7市町のひかりの実』展示会場

●山口会場

展示期間：2021年11月27日(土)～2021年12月31日(金)

場所：新山口駅 北口交通広場

●防府会場

展示期間：2021年12月11日(土)～2022年1月10日(月・祝)

場所：ルルサス防府およびアスピラート周辺

●宇部会場

展示期間：2021年12月25日(土)～2022年1月16日(日)

場所：ときわ公園内 桜山及び梅園周辺(ときわ湖水ホール付近)

※添付のチラシもご参照ください。

取材のお申し込み

山口ゆめ回廊博覧会実行委員会事務局 (山口市交流創造部山口ゆめ回廊博覧会推進室内)

〒753-8650 山口市亀山町2番1号

TEL：083-934-4152 Fax：083-934-2649 E-mail：kenouhaku@city.yamaguchi.lg.jp

■アーティストについて



高橋匡太(美術家)

1970 年京都生まれ。京都在住。1995 年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。

光や映像によるパブリックプロジェクション、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動をおこなっている。京都市京セラ美術館、東京駅 100 周年記念ライトアップ、十和田市現代美術館など建築物へのライティングプロジェクトは、ダイナミックで造形的な光の作品を創り出す。多くの人とともに作る『夢のたね』『ひかりの実』『ひかりの花畑』など大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。

1995 年キリンコンテンポラリーアワード'95 最優秀作品賞、2005 年京都府美術工芸新鋭選抜展 2005 最優秀賞、五島記念文化賞美術新人賞、グッドデザインアワード 2005 (環境デザイン部門)、2008 年京都府文化賞奨励賞、2010 年京都市芸術新人賞、DSA 日本空間デザイン賞 2015 優秀賞、2016・17・20 年照明普及賞、照明デザイン賞 2018 審査員特別賞、第 28 回 AACA 賞優秀賞/美術工芸賞、第 30 回 AACA 賞最優秀賞、第 34 回京都美術文化賞などを受賞。<http://kyota.jp>

■『7市町のひかりの実』の制作について

アーティスト高橋匡太による参加型アートプロジェクト『ひかりの実』をゆめはくで展開するにあたり、7市町の文化施設や教育機関などに呼びかけ、ワークショップやレクチャーを通じて多くの方々に「ひかりの実」の制作に参加していただきました。



<イベント会場ワークショップ>

山口ゆめ回廊博覧会の圏域内 5 ヲ所のイベント会場にてワークショップを実施。会場を訪れた子どもたちやその家族など約 1,500 人が参加して「ひかりの実」を制作。

『こんにちは、ゆめはく！』(7/3-4、山口市・KDDI 維新ホール)

『萩城下町「萩・竹灯路物語」』(10/9、萩市・香雪園)

「おのだサンパーク」におけるワークショップ(10/17、山陽小野田市・おのだサンパーク)

『まちなみアート』(11/20-21・23、山口市・山口市菜香亭) ※開催予定

「体験学習館モンスター」におけるワークショップ(12/12、宇部市・ときわ遊園地・体験学習館モンスター) ※開催予定

<教育施設レクチャー>

アーティスト高橋匡太が圏域内2ヵ所の幼稚園・小学校を訪れ、作品について説明しながら、生徒たちと一緒に「ひかりの実」を制作（幼稚園27人、小学校100人参加）。

見初小学校（10/18、宇部市）

津和野幼花園（11/24、津和野町）※開催予定

<送付型ワークショップ>

圏域内の教育施設（保育園、小学校、児童クラブ）約120施設に材料を送付し、先生方の指導のもとにワークショップを実施。子どもたち約8,300人が「ひかりの実」を制作。

10000 人の
「えがお」がつくる
光の風景

KYOTA TAKAHASHI



7市町のひかりの実

7つの市町をつなぐ光



ひ
か
り
の
実

KYOTA TAKAHASHI



入場無料

実

山口会場 新山口駅北口交通広場

2021 11/27(土) - 12/31(金) 1,500個

防府会場 ルルサス防府およびアスピラート周辺

2021 12/11(土) - 2022 1/10(祝月) 1,000個

宇部会場 ときわ公園内 桜山および梅園周辺

2021 12/25(土) - 2022 1/16(日) 7,500個



『ひかりの実』について
<https://hikarino-mi.jp/about>



『7市町のひかりの実』について
https://yumehaku.jp/event/post_3377



山口県央連携都市圏域

山口ゆめ回廊博覧会

YAMAGUCHI YUME KAIRO EXPO

Photo: 村上美都 / Murakami Mito



Photo: 谷康弘 / Tani Yasuhiro

『7市町のひかりの実』プロジェクトとは

『ひかりの実』は、高橋匡太による参加型アートプロジェクトです。果実袋に大切な人の「えがお」を描き、その中にLEDの小さな光を入れてふくらませ、樹木に取り付けます。みんなが描いたたくさんの「えがお」が、ひとつの風景をつくります。『7市町のひかりの実』プロジェクトでは、2021年7月から山口県連携都市圏域（山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町）でワークショップを重ね、10000人の描いた「えがお」が寄せられました。

ゆめはくのフィナーレにあわせて、みんなの「えがお」が山口市、防府市、宇部市の3市町に大集合。『ひかりの実』となってあたたかな光の風景を生み出します。人と人がつながりをもつことが難しい今、1人ひとりの「えがお」で7つの市町をつなげる『ひかりの実』をぜひご覧ください。

高橋 匡太(美術家)

1970年京都生まれ。京都在住。
1995年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。

光や映像によるパブリックプロジェクト、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動をおこなっている。京都市京セラ美術館、東京駅100周年記念ライトアップ、十和田市現代美術館など建築物へのライティングプロジェクトは、ダイナミックで造形的な光の作品を創り出す。多くの人とともに作る『夢のたね』『ひかりの実』『ひかりの花畑』など大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。

1995年キリンコンテンツアワード'95最優秀作品賞、2005年京都府美術工芸新鋭選抜展2005最優秀賞、五島記念文化賞美術新人賞、グッドデザインアワード2005(環境デザイン部門)、2008年京都府文化奨励賞、2010年京都市芸術新人賞、DSA日本空間デザイン賞2015優秀賞、2016・17・20年照明普及賞、照明デザイン賞2018審査員特別賞、第28回AACA賞優秀賞/美術工芸賞、第30回AACA賞最優秀賞、第34回京都美術文化賞などを受賞。



『ひかりの実』は小学校1・2年生用図画工作の教科書(開隆堂出版)にも採用されています。

ひかりの実 記念スタンプ

各会場でスタンプを押して



『ひかりの実』のなる木を
つくってみよう！

※景品等はありません。
あつめて楽しんでね。

7市町の参加者が「えがお」を描いた果実袋は、『ひかりの実』オフィシャル Web サイトにて公開しています。みんなが描いた「えがお」を1点ずつご覧いただけます。※描いた人の名前は、プライバシー保護のために掲載しておりません。



どんな人が誰を思い浮かべて描いた
「えがお」なのか、想像してみましょう。

『ひかりの実』オフィシャル Web サイト
<https://hikarino-mi.jp>



みんなが描いた
『ひかりの実』は
ここからみられるよ！



アクセス

山口会場 新山口駅北口交通広場

- お車でお越しの方
[広島方面から]
中国自動車道『小郡 JCT』経由 山口宇部道路
『長谷 IC』から約1分
[福岡方面から]
中国自動車道『小郡 JCT』経由 山口宇部道路
『長谷 IC』から約1分
- 電車でお越しの方
『新山口駅』下車、北口から直結
- バスでお越しの方
宇部市交通局、防長交通、中国 J R バス、
『新山口駅』バス停から直結

防府会場 ルルス防府および アスピラート周辺

- お車でお越しの方
[福岡方面から]
『山陽道防府西 IC』から約10分
[広島方面から]
『山陽道防府東 IC』から約10分
- 電車でお越しの方
『防府駅』下車、徒歩約2分
- バスでお越しの方
防長バス、JR バス『防府駅』バス停下車、
徒歩約2分

宇部会場 ときわ公園内 桜山および梅園周辺 (ときわ湖水ホール付近)

- お車でお越しの方
[広島方面から]
山口宇部道路『宇部南 IC』から約5分
[福岡方面から]
山口宇部道路『宇部南 IC』から約5分
- 電車でお越しの方
JR 宇部線『常盤駅』から徒歩約15分
- バスでお越しの方
宇部市交通局『湖水ホール入口』バス停から徒歩約5分

【主催】山口ゆめ回廊博覧会実行委員会 【企画】NPO 法人 BEPPU PROJECT

【お問い合わせ】NPO 法人 BEPPU PROJECT (『7市町のひかりの実』担当) 連絡先: 080-4272-0824 受付時間 月～金 10:00-18:00 ※祝日を除く
メール: info@yumehaku.jp